

JFRグループ値札発行システム 2014

オペレーターズマニュアル

平成26年2月

オカベマーキングシステム株式会社

ソフトウェア使用条件

- 1) 本ソフトウェアは一時に、一つのシステム又は一つのハードウェアにおいてのみ使用することができます。
- 2) 本ソフトウェアの使用権の許諾は、御購入者を特定してなされたものであり、御購入者以外の第三者に対して、本ソフトウェアの譲渡等の移転はできません。
- 3) いかなる目的においても、御購入者による複製はできません。予備品の製作等を目的に複製を必要とする場合は、弊社にお申し出下さい。弊社において複製の上で、予備品を有償にて提供させていただきます。
- 4) いかなる目的においても、御購入者による逆コンパイル又は逆アセンブラすることはできません。
- 5) 設置後、御購入者と弊社担当者が取り決めを行った期間において、御購入者による検収を行っていただきます。いかなる場合においても、その期間は設置完了後から2週間を上回ることはできません。
- 6) 検収から6ヶ月以内に発見された修正を必要とするバグは、弊社にて修正し、修正費用を無償とさせていただきますが、設置料等の諸費用は実費請求させていただきます。
- 7) 検収から6ヶ月を過ぎて発見された修正を必要とするバグは、修正に要する全費用を有償とさせていただきます。
- 8) 検収後においては6項の修正費用以外のいかなる補償も行いません。
- 9) いかなる場合もお客様の逸失利益・損害について一切責任を負いません。特別な事情により、弊社が損害賠償を負う場合は、弊社の損害賠償責任は、その法律上の構成の如何を問わず、御購入者が実際にお支払いになったソフトウェア代金相当額をもってその上限とします。第三者において損害が発生した場合、弊社が御購入者に本ソフトウェア代金相当額を支払えば、御購入者は、その第三者との間で、当該損害賠償請求額事件を解決し、その第三者から弊社へ何等の金額請求をさせないようにしなければなりません。
- 10) 本ソフトウェア製品の購入および使用に関する一切の訴訟は、東京地方裁判所を一審管轄裁判所と致します。

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-5-10
TEL : 03-5379-5323 FAX : 03-5379-5179
オカバマーケティングシステム株式会社

目次

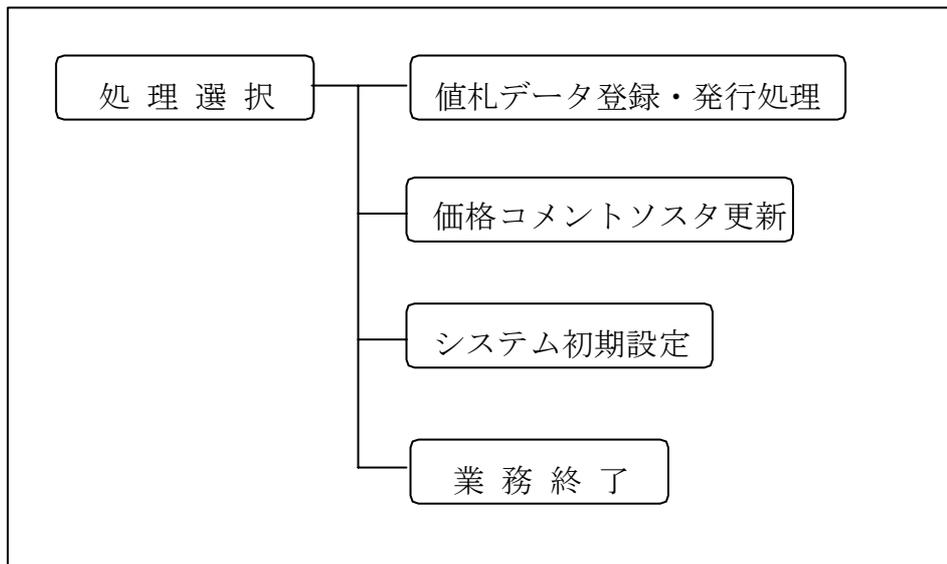
I. JFRグループ用 (*PowerTAG 2014*) 値札発行システム

ソフトウェア使用条件.....	3
目次.....	4
機能概要.....	5
機能構成.....	5
システムの制限事項.....	6
処理手順.....	7
1. 処理選択.....	7
2. 入力・発行処理（ヘッダー項目）.....	8
3. 入力・発行処理（明細項目）.....	11
4. 価格コメント一覧選択.....	13
5. 価格コメントマスタ編集.....	14
6. 品名マスタ編集.....	15
7. 初期設定.....	16
その他仕様.....	17
1. 値札種類リスト.....	17
2. 「任意商品コード」「単品コード」の入力について.....	17
3. JAN13、JAN8、UPC-A、UPC-Eバーコードの入力について.....	18
ソフトウェアトラブル発生時のご連絡先.....	19

機能概要

1. 画面より発行データを入力し、編集後プリンタへ送信します。
2. 発行データの保存は致しません。
3. 札種はタグが5種類、貼り札が5種類。
4. ロゴマークのグラフィック印字を行います。

機能構成

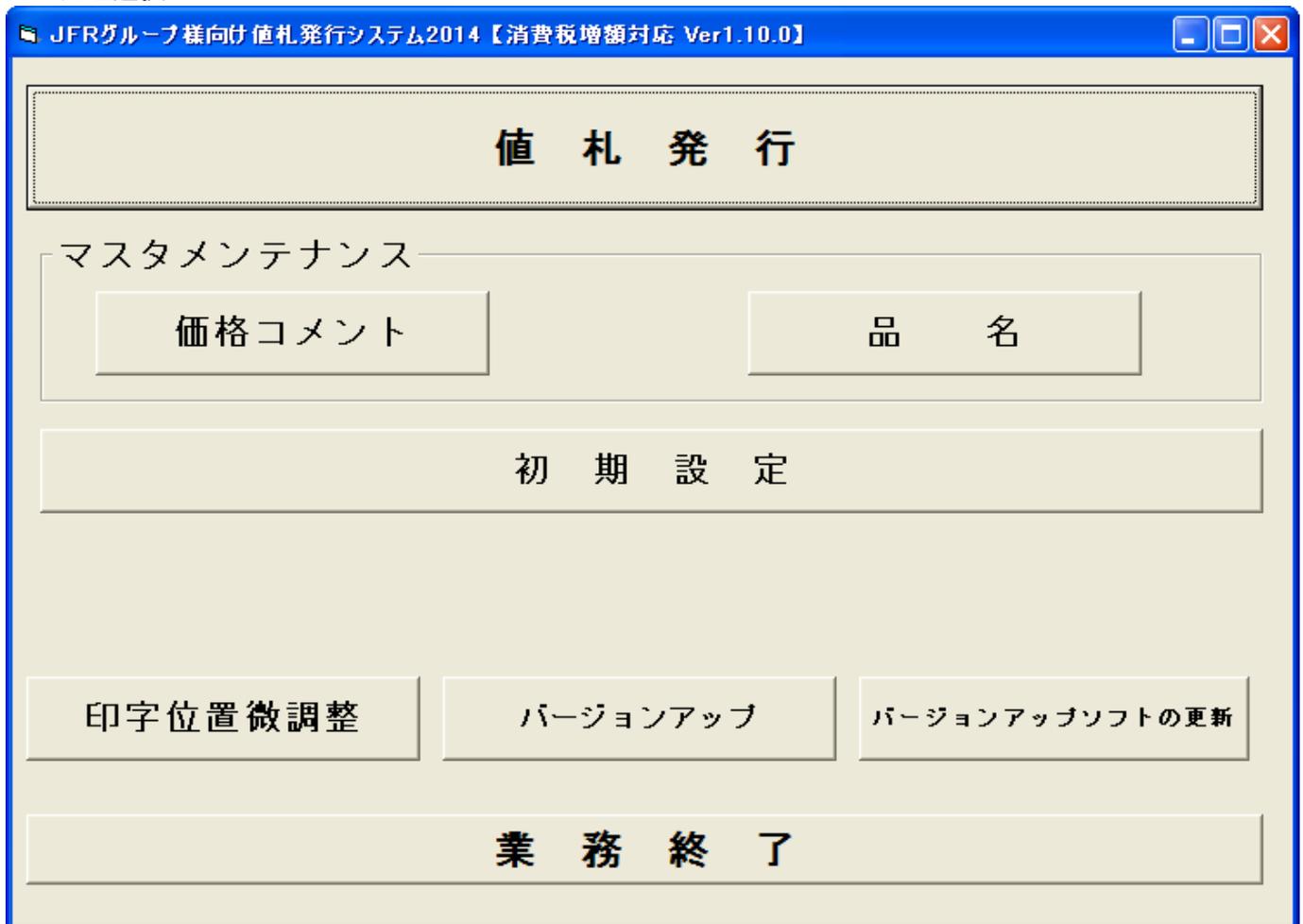


システムの制限事項

1. 「M-9200」は6、7、9、11、56、57、59、61号のみ印字可能です。
2. 「任意商品コード」「単品コード」は「バーコード段数」により、どちらを入力するかが決定されます。しかし、システム上「任意商品コード」「単品コード」の混在入力が可能です。となっていますので、入力時にご注意下さい。（詳細はP. 17をご覧ください。）
3. プログラム起動時には、必ずプリンタを「オンラインレディ」状態にして下さい。

処理手順

1. 処理選択



- ・機能：処理の選択を行います。
- ・処理：カーソル選択で処理を選択します。

値札データ発行処理	→	値札データ登録発行画面へ
価格コメント	→	価格コメント編集画面へ
品名	→	品名編集画面へ
初期設定	→	システム初期設定画面へ
印字位置微調整	→	印字位置微調整画面へ
バージョンアップ	→	バージョンアップ画面へ
バージョンソフトアップの更新	→	バージョンアップソフトの更新画面へ
終了	→	プログラム終了
- ・ファンクション機能

「値札発行」ボタン	→	値札データ登録発行画面へ
「マスタ更新」ボタン	→	マスタ更新画面へ
「初期設定」ボタン	→	システム初期設定画面へ
「終了」ボタン	→	プログラム終了

2. 入力・発行処理（ヘッダー項目）

値札発行 消費税率 旧:5% 新:8%

ロゴ選択 外税時表示方法: +税 発行先

値札記号

品番 仕入期 種別 値札価格コメント

バーコード段数 取引コード 上1桁: 0,3=買取(外税),1=買取(内税),2=買取(非課税)
4,5=売仕(外税),6=売仕(内税),7=売仕(非課税)

▲上1桁

	MDコード	任意商品コード	単品コード	品名/商品コード	単価	作成数	価格コメント
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

終了 (F1) クリア (F2) 発行 (F5) 行複写 (F6) 行削除 (F7) コメント (F8)

- ・機能：ヘッダー項目（ロゴ選択～値札価格コメント）の入力を行います。
- ・処理：ロゴ選択 「大丸」・「JFRGROUP」より選択 初期値「初期設定の値」

御注意：当ソフトより「松坂屋」ロゴはございません。

値札記号	数字2桁入力	01, 02, 03, 04, 05, 06, 07, 09, 10, 11 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 59, 61以外エラー
バーコード	「2段」「0段」「3段」「1段」リスト選択	
品番	数字3桁入力	001～999以外エラー（3桁必須）
取引コード	数字4桁入力	上1桁0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7以外エラー 下3桁000～999以外エラー 例外「0000」はエラー
仕入期（上1桁）	数字1桁入力	0～9以外エラー（西暦下1桁）
仕入期（下1桁）	英数1桁入力	A・B以外エラー（上期、下期）
種別	「通常」「戦略」リスト選択	「通常」を初期表示

取引コード 上1桁=0, 1, 2, 3の場合、必須入力
" =4, 5, 6, 7の場合、入力禁止

値札価格コメント 価格コメントテーブルより選択

明細部入力省略時はヘッダー部の価格コメントを複写

入力省略の場合、「表示なし」を表示

注意：画面上部に 旧（現）税率と新税率表示の表示があります。

又、初期値設定で選択した「外税」時の表示方法 上記例「+税」の場合→本体価格+税 を表示しております。

・ファンクション機能

- P F 1 → 確認後、処理選択へ
- P F 2 → 確認後、画面データ消去（カーソルは値札記号）
- P F 5 → 発行処理へ（明細行にデータが存在する場合のみ）
- P F 6 → 1行複写
- P F 7 → 選択行を削除
- P F 8 → 価格コメント一覧表示（カーソルが値札価格コメントの場合のみ）
- ENTER → 何も入力せずに押した場合、1行上のデータをコピーします。
- 右（→）矢印 → 1行上をコピーしたくない場合。

取引コードと仕入形態の関連仕様

取引コード（上1桁）	仕入形態
0, 3	買取（外税）
1	買取（内税）
2	買取（非課税）
4, 5	売仕（外税）
6	売仕（内税）
7	売仕（非課税）

3. 入力・発行処理（明細項目）

値札発行 消費税率 旧:5% 新:8%

ロゴ選択 JFRGROUP
 外税時表示方法: +税
 発行先 01:M96XX,TCP/IP,190.1.5.160,1111,0,0

値札記号
 品番
 仕入期
 種別 通常
 値札価格コメント

MDコード^{*} 段数
 取引コード^{*}
 上1桁: 0,3=買取(外税),1=買取(内税),2=買取(非課税)
 4,5=売仕(外税),6=売仕(内税),7=売仕(非課税)

▲上1桁

	MDコード [*]	任意商品コード [*]	単品コード	品名/商品コード [*]	単価	作成数	価格コメント
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

終了 (F1)
クリア (F2)
発行 (F5)
行複写 (F6)
行削除 (F7)
コメント (F8)

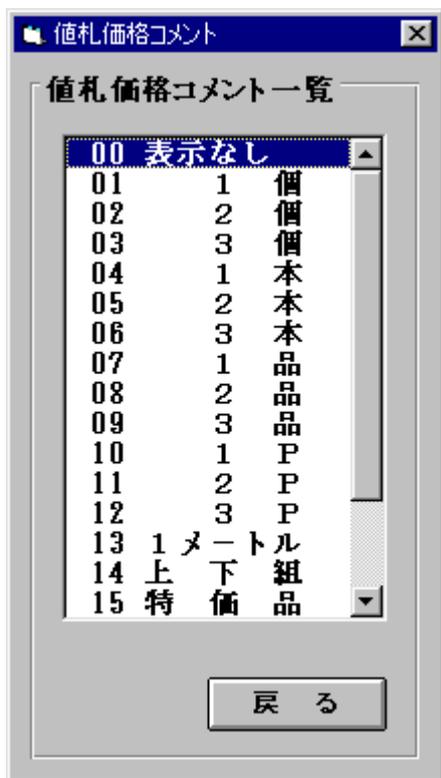
- ・機能：明細項目（MDコード～値札価格コメント）の入力を行います。
- ・処理：

MDコード	数字3桁入力	(3桁必須) 000はエラー
任意商品コード	数字5桁入力	(5桁必須) ※入力省略時のみALL SPACEを表示 単品コード入力場合、00000以外エラー ALLゼロはチェックなし
単品コード	数字13・12・8・7・6桁入力	※入力省略時のみALL SPACEを表示 任意商品コード≠ゼロ場合、ALLゼロ以外エラー ALLゼロはチェックなし 上2桁=20, 25, 26, 27, 28, 29, 45, 49及び"0"以外はエラー 最終桁C/Dチェック(モジュールス10ウェイト3) NGの場合、エラー
品名/商品コード	英数13桁入力	任意の文字（半角英数カナのみ）を入力します。
単価	数字7桁入力	1～9999999以外エラー（カンマ・右詰め） 有効数字（1～9）は最大4桁まで それ以上はエラー
価格コメント	漢字5桁入力	価格コメント選択可 単価≥¥100,000の場合は「表示なし」以外はエラー スペース・未入力の場合は価格コメント(ハッター部)を複写する
枚数	数字3桁入力	001～999以外はエラー

・ファンクション機能

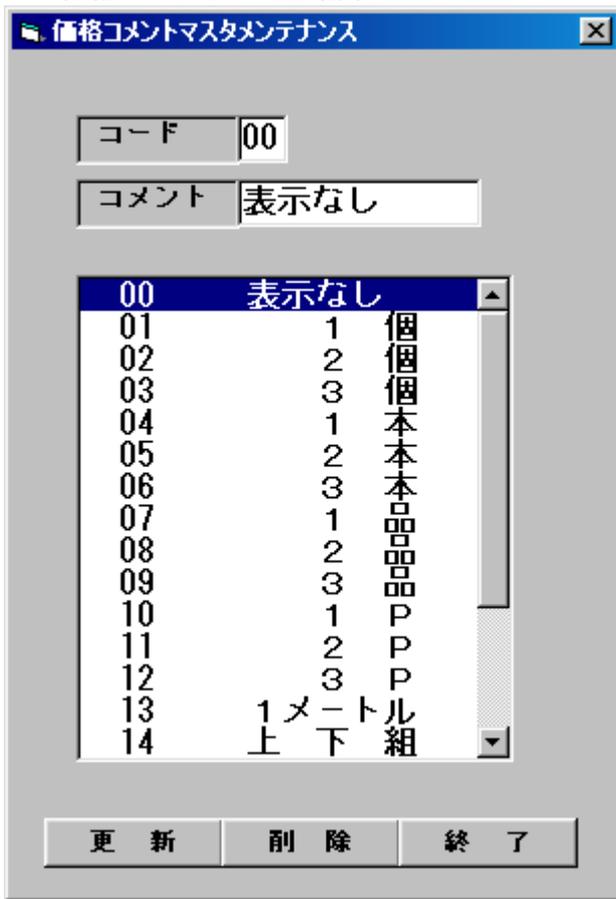
P F 1	→	確認後、処理選択へ
P F 2	→	確認後、画面データ消去（カーソルは値札記号）
P F 5	→	発行処理へ（明細行にデータが存在する場合のみ）
P F 6	→	1行複写
P F 7	→	選択行を削除
P F 8	→	価格コメント一覧表示（カーソルが値札価格コメントの場合のみ）

4. 価格コメント一覧選択



- ・機能：値札価格コメントマスタに登録されたコメントの選択を行います。
- ・処理：選択するコメントにカーソルを合わせENTERキー
- ・ファンクション機能
 - 「戻る」ボタン → 処理中止、明細入力へ
 - ENTER → 選択内容を直前にカーソルがあった価格コメント欄に表示

5. 価格コメントマスタ編集



Code	Count	Description
00		表示なし
01	1	個
02	2	個
03	3	個
04	1	本
05	2	本
06	3	本
07	1	品
08	2	品
09	3	品
10	1	P
11	2	P
12	3	P
13	1	メ
14	上	下

Buttons: 更新, 削除, 終了

- ・機能：価格マスタの更新（登録・修正・削除）を行います。
- ・ファンクション機能
 - 「更新」ボタン → データの登録・修正
 - 「削除」ボタン → データの削除
 - 「終了」ボタン → 処理選択画面へ

品名コメントメンテナンス

MDコード 999

値札品名 フジンアクセサリー 木

999 フジンアクセサリー 木

更新 削除 終了

6. 品名マスタ編集

- ・機能：品名マスタの更新（登録・修正・削除）を行います。
- ・ファンクション機能
 - 「更新」ボタン → データの登録・修正
 - 「削除」ボタン → データの削除
 - 「終了」ボタン → 処理選択画面へ

7. 初期設定

初期値設定

発行ポート数 発行ポート数が1の場合
OMSSPLCL.CFGの 行目を使用する。

ロゴ選択

旧消費税率 %
新消費税率 %

消費税端数方法
 切り上げ 切り捨て 四捨五入

外税時表示方法
 総額表示 本体価格「+税」

F1:終了 F10:更新

その他仕様

1. 値札種類リスト

種類	呼称	記号 プロパー/セール	バーコード 段数	単価の表示	備考
下札 JIS12号	1号	01/51	1・2・3	有り	
〃 JIS11号	2号	02/52	1・2	有り	
貼合 JIS11号	3号	03/53	1	有り・無し	
下札 JIS10号	4号	04/54	1・無し	有り・無し	
貼合 宝飾	5号	05/55	1	有り・無し	
貼札 JIS21号	6号	06/56	2	有り	
〃 JIS20号	7号	07/57	1・無し	有り・無し	
〃 JIS22号	9号	09/59	2	有り	
〃 ギガ用	10号	10/—	2	有り	ロゴ印字無し
〃 価格表示	11号	11/61	1・無し	有り・無し	バーコード有はロゴ無し

2. 「任意商品コード」「単品コード」の入力について

- ・「任意商品コード」「単品コード」の入力は、バーコードを印字する札種に必要となります。
- ・1枚の値札に「任意商品コード」「単品コード」が混在することはありません。
- ・「任意商品コード」「単品コード」は「バーコード段数」によってどちらを印字するか、決定されます。
- ・1画面での入力で「任意商品コード」を印字する値札と「単品コード」を印字する値札とが混在する入力はありませんが、システム上は入力可能です。
次ページの表を参考にし、入力時に御注意下さい。

3. JAN13、JAN8、UPC-A、UPC-Eバーコードの入力について

値札発行画面の単品コードに、標準1、2、3、4、5、7、11号札の場合JAN13桁に付け加えてJAN8、UPC-A、UPC-Eのバーコードが印字出来ます。各バーコード種の判定は以下の通りです。

「単品コードの入力が13桁の場合」

- ・バーコード種はJAN13になります。チェック方法は従来と同じです。

「単品コードの入力が12桁の場合」

- ・バーコード種はUPC-Aになります。
- ・チェックディジットチェックあり。

「単品コードの入力が8桁の場合」

- ・先頭1桁目が0の場合は、バーコード種はUPC-Eになります。ただし、印字する桁は6桁（2桁目から7桁目）です。
 - ・チェックディジットチェックあり。
- ・先頭1桁目が0以外の場合は、バーコード種はJAN8になります。チェックディジットチェックあり。

「単品コードの入力が7桁の場合」

- ・バーコード種は、UPC-Eになります。印字する桁は6桁（1桁目から6桁目）です。
- ・先頭1桁目はフラグになります。UPC-Eの場合は0と決まっているため、入力しない。

「単品コードの入力が6桁の場合」

- ・バーコード種は、UPC-Eになります。
- ・先頭1桁目（フラグ＝‘0’と決まっている）と8桁目（チェックディジット）は入力しない。

ソフトウェアトラブル発生時のご連絡先

「操作方法がわからない」「トラブルが解消しない」など、本システムについてご不明な点がありましたら、下記の部署まで添付のFAX質問用紙にてお問い合わせください。

オカベマーキングシステム株式会社

技術部 システム課

TEL 03-5379-5323

FAX 03-5379-5179

受付時間：AM9:00～PM5:30

営業日：毎週月曜日～金曜日（年末年始祝日を除く）

